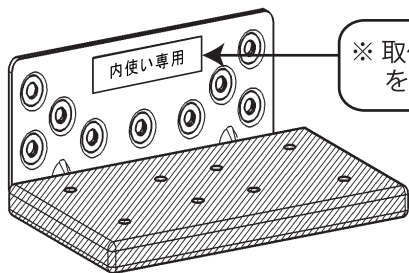


# DIT制震筋かい金物 取扱説明書(内使い用・外使い用)

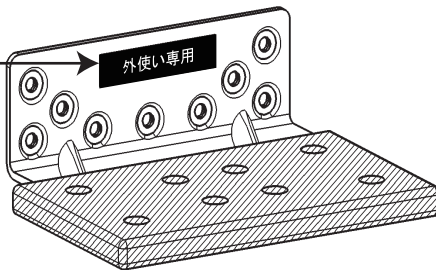
※ご使用前に必ずお読みください。



金物は〈内使い用〉〈外使い用〉の2種類あります。  
取付け方法が異なりますのでご注意ください!



※取付け前に必ず内使い用・外使用  
をご確認ください。



## 用 途

- 壁倍率2倍用筋かい(90・105×45)を容易かつ強固に接合し、制震効果も有する金物です。



建設省告示第1460号第1号  
[二]対応  
ハウスプラス確認検査(株)評定書

## 特 長

- 高減衰ゴムと金物の変形により、減衰効果が期待できます。
- 内使い用と外使い用で製品が異なります。
- 土台・横架材から離れた位置に接合できるため、かど金物との干渉を回避できます。
- 筋かいを突き付けで接合できますので、柱・横架材を欠き込む必要がありません。
- 左右対称なので右勝手、左勝手がなくとも便利です。

## 接 合 具

- 専用ビス【柱側】CPQ-75(Mブルー)×9本  
【筋かい側】CPQ-45(シルバー)×6本

## 注意事項

- ご使用前に必ず設計・施工マニュアルをお読みください。
- アンカーボルトの設置に関しては設計・施工マニュアルをお読みください。
- 応答解析は別途費用がかかります。ご希望の方はお問合せください。
- 本体の取付け高さに注意してください。
- 外使い用はホールダウン金物(アンカーボルト)と干渉し、柱側ビスが打てない場合があります。外使い用製品を内使いでご使用いただくことはできませんので、注意してください。
- 内使い用製品を外使いでご使用いただくことはできません。
- 必ず付属の専用ビスで接合してください。  
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。  
※締めすぎに注意!!ビス頭を金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- ビスをまっすぐ打ち込むために125mm以上のビットの使用をお勧めします。
- 本製品とは別に柱頭・柱脚の仕口に必要な金物を取付けてください。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 金物の干渉に注意しご使用ください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防錆・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。

施工方法は裏面をご覧ください。



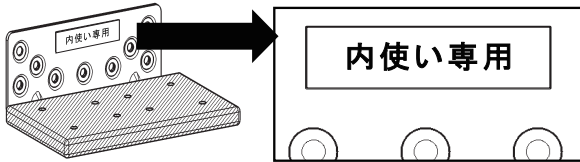
金物は〈内使用〉〈外使用〉の2種類あります。  
取付け方法が異なりますのでご注意ください!

DIT制震筋かい金物 取扱説明書  
(内使用・外使用)

## 施工方法

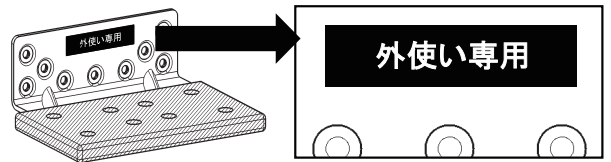
- ① 内使用、外使用を確認します。
- ② 本体を土台・横架材の面から135～210mmの範囲内に柱側金物下端がくるように合わせます。  
(床合板ありの場合でも土台・横架材の面から135～210mm)
- ③ 付属のビスで柱と筋かいを接合します。(下図「筋かい側ビス打ち込み位置」参照)  
※ 筋かい上下で同じ使い勝手の製品をご使用ください。  
※ 筋かいを設置する前に、金物を柱に接合してください。(内使用)

### 内使い

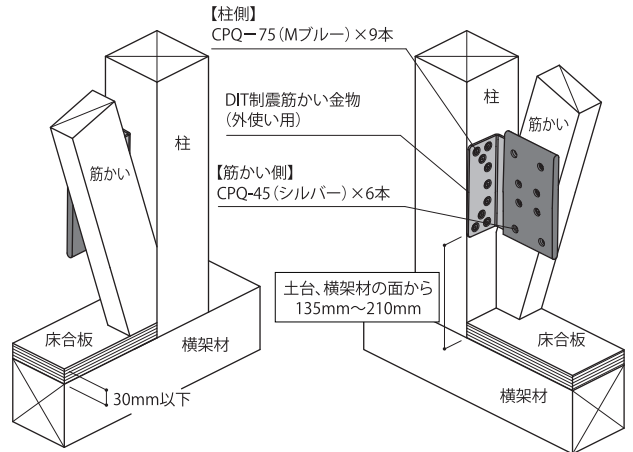
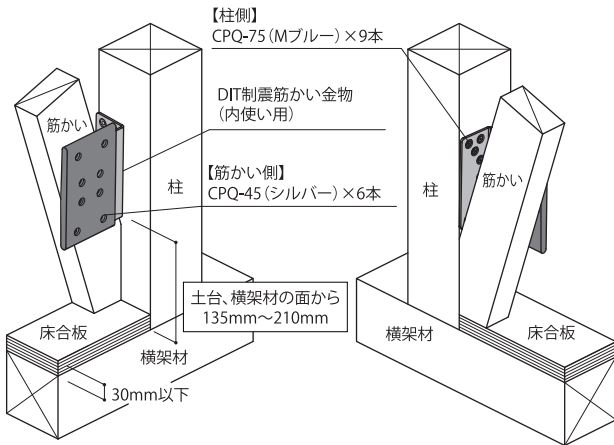


白地に黒文字の「内使い専用」シール

### 外使い

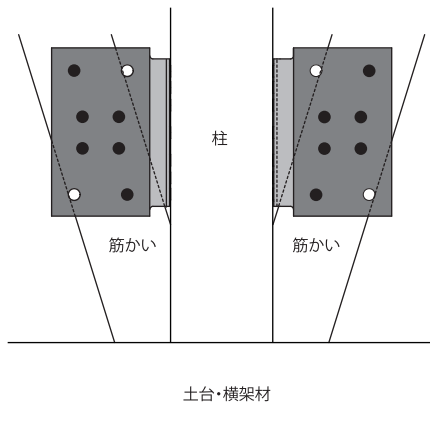
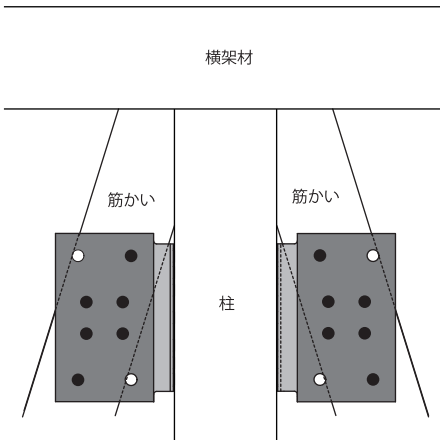


黒地に白文字の「外使い専用」シール



筋かい側のビス穴は裏と表とで穴径が異なります。  
ビスは必ず穴径が大きい側から打ちます。

### ■筋かい側ビス打ち込み位置



### 注意

同一柱の両側から本体を取付ける場合は、ビスが干渉しないように注意してください。  
同一筋かいは上下で同じ使い勝手の製品をご使用ください。  
アンカーボルトの設置に関しては設計・施工マニュアルをお読みください。

- はビスで接合してください
- はビス不要です
- ※筋かい側のCPQ-45は6本でOKです。
- ※ビスをまっすぐ打ち込むために125mm以上のピットの使用をお勧めします。